

記入例: 住宅耐震改修計画策定費補助の場合

補助金交付申請書

令和〇〇年〇〇月〇〇日

洲本市長様

住宅耐震改修計画策定
 住宅耐震改修工事
 簡易耐震改修工事
 シェルター型工事
 屋根軽量化工事
 建替工事
 防災ベッド等設置
 (上記のうち一つ記入)

住宅所有者等の郵便番号、住所、氏名、
 連絡先の記入と押印

(〒656-0025)
 住所 洲本市本町三丁目4番10号
 氏名 洲本 太郎
 (連絡先の電話番号 0799-22-3321)



事業により補助金額は変わります。

住宅耐震改修計画策定 を下記のとおり実施したいので、補助金 200,000円を交付願いたく
 洲本市住宅耐震化工事等支援事業実施要綱第5条の規定により、関係書類を添えて申請します。

記

1. 事業の内容及び経費区分(別記)

着手予定日
 (申請日以後で記入)

2. 事業の着手年月日 令和〇〇年〇〇月〇〇日 (予定)
 事業の完了年月日 令和〇〇年〇〇月〇〇日 (予定)

完成予定日
 (申請年度の3月末日までで記入)

収支予算書

1 収入の部

科目	予算額	摘要
市補助金	200,000 円	
自己資金	124,000 円	
	円	
計	324,000 円	

事業により補助金は変わります。

耐震改修の事業費から市補助金の差額

耐震改修の事業費(補助対象外を除く)

2 支出の部

科目	予算額	摘要
住宅耐震改修計画策定	324,000 円	全体設計見積額(リフォーム含む)
		400,000 円
計	324,000 円	

耐震改修の事業費(補助対象外を除く)

事業費全体の内容記入

(注) 収支の計はそれぞれ一致する。

(注) 予算額は、補助対象となる額を記入すること。

(注) 支出の部の摘要欄には補助対象外も含めた額(契約額)を記入すること。

(注) 業者からのキャッシュバックやクーポン券等の実質的な値引き額は補助対象外となる。

耐震改修の事業費(補助対象外を除く)

住宅耐震改修計画策定
住宅耐震改修工事
簡易耐震改修工事
シェルター型工事
屋根軽量化工事
住宅建替
防災ベッド等設置
(上記のうち一つ記入)